

Narustek GMTの使用方法



① ドライ(スタイリングされた状態)でワインディング(必ず水巻き)

② 1割 3:1 または 4:1 を塗布 心をこめて丁寧に

• 地肌につれてこない量がポイント

ショート
10~20cc

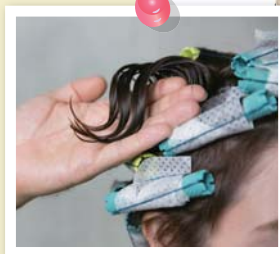
ミディアム
~60cc

ロング
~80cc

毛先に
つける時は
毛先に
8:1

③ 5分(A) または 10分(B) でテストカール

A カラー毛	B ノンカラー毛 または ノージン毛	C カラーダメージ毛
中程度のダメージ	□□□□□□□□□□	慣れるまでは細かくテストする
<input type="checkbox"/> 5分	<input type="checkbox"/> 10分	<input type="checkbox"/> 3:1 3分 3+2分
<input type="checkbox"/> 5+5分	<input type="checkbox"/> 10+5分	<input type="checkbox"/> 4:1 3分 3+2分
<input type="checkbox"/> 5+7分	<input type="checkbox"/> 10+5+5分	<input type="checkbox"/> 5+5分
	<input type="checkbox"/> 10+7+5+5分	<input type="checkbox"/> 8:1 3分 3+2分



④ 温水プール くらいの温度(35°C程度)で、水洗します。



ロットが
外れやすい場合、
スポットの水で
1割を洗い流す感じで。



⑤ ロット1本毎を意識して
やさしくタオルで水分をふきます。

強く握るようにふくと、
繊細な状態の
毛髪を傷めます。

大雑把にふくと
2割が水分で薄まるので
定着が悪くなります。

⑥ 2割 1剤と同量か少し多め(20パーセント程度)を
5+5+5分、3回に分けて1本毎に心をこめて丁寧に塗布しましょう。

⑦ ロットアウト必ずカールチェック

その後、ぬるい湯温で水洗します。
慣れるまでは、このカールチェックで
設定を覚えましょう。

ぬるい湯温
カラーとパーマを同日施術する
場合が多いので敏感肌に
対する心配りが事故を防ぎます。

⑧ 普通のリンス、トリートメント少量を毛先~中間に使用
腰のない細い毛は何もつけないで、
仕上げ前に少量のヘアオイルを使用します。



Finish

